

NEWS LETTER <<合併号>>

福井大学 男女共同参画推進センター H26.9 発行

パネル展「男女共同参画フェスタ」を開催しました



内閣府男女共同参画推進本部では、6月23日～27日の1週間を「男女共同参画週間」と定め、男女共同参画の理解と促進を図る各種行事を全国で行っています。それに合わせて、文京キャンパス内にて、福井大学の男女共同参画センターの取組や女性研究者のパネル展示を行いました。

女性研究者交流サロン(ランチミーティング)を開催しました。

7月4日、男女共同参画推進センターにて7名の参加者と共に女性研究者交流サロンが開催されました。おいしいランチを食べながらの今回のサロンは、和やかな雰囲気の中で、参加者の方々が日ごろ感じている仕事と子育ての両立についての不安や、どうすれば男性が育児参加に積極的になるか等を気軽に相談し合うことが出来ました。特に仕事と子育てとの両立に関しては、実際に自身のキャリア形成を大切にしながら仕事に取り組み、3人の子供の子育てを経験されてきたアドバイザーの先生の体験談を共有したり、周囲の人々との関係はどうあるべきかという事へのアドバイス頂いたり、有意義な話を聞くことができました。また、女性のキャリア形成についての意見交換も活発に行われ、将来のことについて改めて考え直すとてもいい機会となりました。

女性研究者交流サロンのご案内

楽しくおしゃべりしませんか？



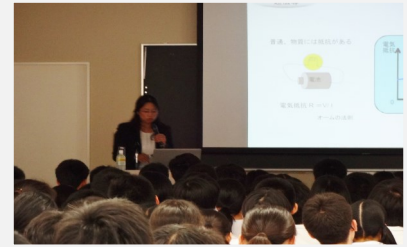
男女共同参画推進センターでは、研究・職場において日頃感じていることを自由に話し合う機会として「交流サロン」を毎月、開いています。
仕事と生活との調和(ワークライフバランス)やキャリア形成などについてご意見をいただくことができればと思いますので、お気軽にお立ち寄り下さい。
お問い合わせ 男女共同参画推進センター
E-mail danpo@fui.ac.jp
内線(2206)



交流サロンは、毎月定期的で開催しています。お気軽にご参加下さい♪

女子高生のための「科学・技術者への招待セミナー」に参加しました

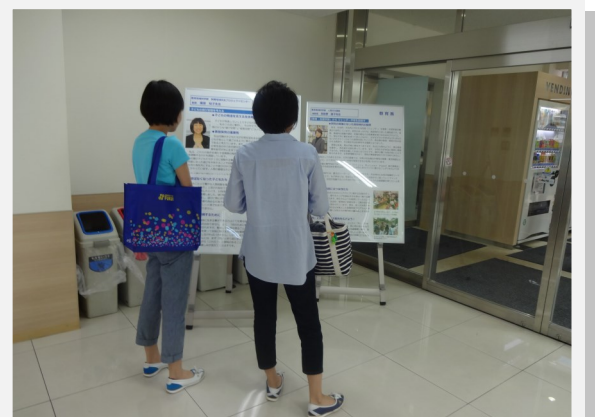
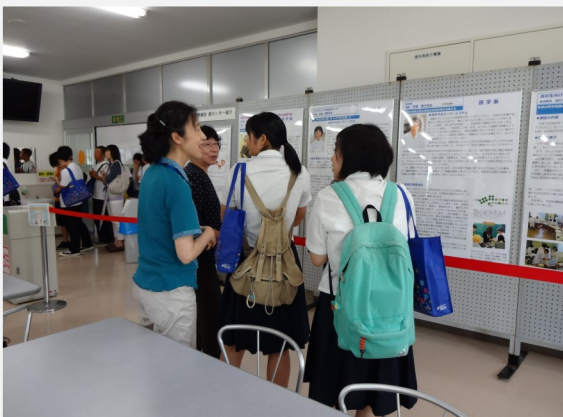
7月8日（火）に福井県立藤島高等学校にて行われた、女子高生のための「科学・技術者への招待セミナー」に参加しました。セミナーには普通科の生徒約350名が出席し、まず、お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科自然・応用科学系古川はづき教授による講演「物理を愛でる日々」が行われました。引き続き行われた交流会には本学工学部4年生の女子学生3名が参加し、理工分野への夢をはぐくむことができるよう、学生に一番近い立場の先輩として理工系選択に関するアドバイス等を行いました。



「女性研究者ロールモデル&支援事業紹介パネル展示」を開催しました

8月7日（木）、8日（金）にオープンキャンパスに合わせて「女性研究者ロールモデル&支援事業紹介パネル展示」を行いました。

パネル展示では、オープンキャンパスに訪れた高校生や保護者の方を対象に、男女共同参画推進センターの紹介や女性研究者研究活動支援事業の取組、福井大学で活躍する女性研究者の研究内容等を紹介しました。また、文京キャンパスでは、来場した高校生が女性研究者から研究内容や進路選択などについて対話形式で話を聴くことができる「工学系女性研究者に話を聴いてみよう～水野和子先生～&女子学生による相談コーナー」も開設しました。「体験授業を見てきたところなので、大変興味深いです。」と熱心にパネルを読み込む姿などが見られました。



平成26年度後期 研究支援者配置の追加募集を実施しています！

≪併せて、病児保育施設等利用助成の追加募集も実施しています≫

9月16日迄
追加募集中!! 平成26年度 後期女性研究者研究活動支援事業

介護中・子育て中の研究者の方必見!!!

研究支援者配置募集のお知らせ

ライフイベント期間中にある女性研究者が、出産や育児、介護等と研究活動を両立できるように支援することも目的に、研究支援者の雇用等に係る経費の助成を行います。
なお、この制度は平成24年度科学技術人材育成補助事業「女性研究者研究活動支援事業」の種別を受け、実施するものです。

利用期間は? 平成26年10月1日～平成27年3月31日

どんな支援が受けられるの?

研究支援員 主に研究支援 実験や採集等の研究支援	技術支援員 主に技術的補助 実験補助や実験動物飼育補助	RA/研究補助員 学生等による補助 実験補助やデータの等の補助作業
---------------------------------------	--	--

※詳細は、女性研究者研究活動支援事業（研究支援者配置）募集案内をご覧ください。

支援の対象者は?

介護・子育て中の…
女性研究者
男性研究者

- ※経帳中又は小学校3年生までの子を養育している場合
- ※2歳未満の児童を介護している場合
- ※その他上記に準ずる理由があり、センター長が必要と認める場合

ただし、産前産後休暇中、育児休業中又は介護休業中の方は除きます

※男性研究者の場合、配偶者が大学等（大学共同利用機関、独立行政法人を含む）において研究に従事（1週間当たりの勤務時間が31時間45分以上）している方が対象です。

応募方法は?

所属長の許可を得て、利用申請書に必要な書類を添え、男女共同参画推進センターまで提出して下さい。

※応募者の応募条件及び支援内容を総合的に判断し、支援を決定します。なお予算の都合とご希望に沿えない場合があります。

募集案内および利用申請書は「eOffice→お知らせ→女性研究者研究活動支援事業（研究支援者配置）募集案内の送付について」より入手できます。

≪お問い合わせ≫ 男女共同参画推進センター
(内線：東京2264) E-mail dan.yobel.sii.u-tokui.ac.jp



女性研究者が**出産や育児、介護等**と研究活動を両立できるように、**研究支援者の雇用等に係る経費の助成**を行います。募集案内及び利用申請書は「eOffice→お知らせ→女性研究者研究活動支援事業（研究支援者配置）募集案内送付について」をご覧ください。募集は9月16日（火）まで

≪利用者の声≫

- ・母の介護に伴い利用しました。特に実験を手伝ってもらいましたが、支援員の裁量にある程度任せることができ、論文作成もはかどりました。
- ・時間がすごく短縮され、研究に集中できるようになり、家事や育児にも、少しゆとりが持てました。

平成26年度 男女共同参画推進センターシンポジウムを開催します！

男女共同参画推進及び女性研究者支援に関する啓発を目的とし、全学シンポジウムを開催します。今回は「ダイバーシティー（多様性）の必要性」をテーマとしています。

女性の活躍推進や、より働きやすい職場環境をつくるため、また、地域との幅広い連携も視野に入れ、学内外の皆様と考える機会とするために行います。

日時 平成26年10月28日（火） 13:30～16:00

場所 福井大学 文京キャンパス アカデミーホール

対象 教職員・学生・一般の方

講演 「ダイバーシティーの必要性について
～帝人グループの女性活躍推進を中心に～」

講師 帝人株式会社 人財部
ダイバーシティー推進室長
日高 乃里子 氏

他、パネルディスカッションを予定しています。



育メン★インタビュー

《教育学研究科教職開発専攻 木村優准教授》



Q・1 自己紹介をお願いします。

2009年より福井大学で機関研究員として、2011年からは教職開発専攻の准教授として勤務しています。子どもは上の子が女の子で、下の子が男の子です。妻も私も実家が東京なので、里帰り出産をしました。

Q・2 出産の付き添い休暇を取得したきっかけを教えてください。

長女がまだ小さいので面倒を見る必要がありました。また、帝王切開での出産で不安も多く、取得することを決めました。

Q・3 実際に取得してどうでしたか。

非常に助かりました。ちょうど大きなイベントがある時期だったのですが、職場の理解とサポートも大きく、仕事の調整もしやすかったです。なにより、不安そうにしていた妻の傍にいてあげることができ、安心させてあげられたのでよかったです。出産の付き添い休暇の取得は2日間でしたが、そのほかに代休を組み合わせると1週間ほどの休みを頂いたので、上の子の面倒もみることができました。



Q・4 これからパパになる方へメッセージをお願いします。

ぜひ、制度を利用して奥さんのサポートをしてあげてください。出来るだけ子育ての時間を作るようにしてあげるといいと思います！

アンケート実施にご協力をお願いします

《9月下旬頃に実施予定です！》

昨年度に引き続き、全教員を対象とした「男女共同参画に関するアンケート」を行います。アンケート結果は、基本方針に基づき男女共同参画を推進する上で、諸制度等について周知するとともに今後の具体的方策を実施する上での参考にいたします。ご協力をお願いします。

《発行元》

男女共同参画推進センター（内線：文京2206）

E-mail danjyo@ml.cii.u-fukui.ac.jp



センターには、仕事や生活について気軽に相談できるコーナーや、生理・妊娠・産後等で気分が優れない時に休める、リクライニングソファを完備しています！お気軽にご利用下さい♪